



保育士として働いてみませんか

子どもの成長に関わる、保育士という仕事。たくさんの人とその魅力を知ってもらい、多くの人に保育の現場で働いてほしい！そこで今回は、保育の仕事に関するいろいろな支援制度を紹介します。また、現役保育士にお話を伺いました。

☎ 保育・幼児教育課 ☎574・6552



市は保育士として働きたい人をサポートしています

●「保育のしごとセミナー」を開催します

市内の保育施設が42施設参加。各施設の特色や魅力について、直接話を聞くことができるほか、保育士として働くことに不安がある人への相談コーナーもあります。参加は無料で、事前申込み不要です。

日時 **2月3日(金)**
午後2時30分～4時30分(途中の入退場は自由)

場所 サイクルショップコダマ大洲アリーナ(大洲総合体育館)
2階 メインアリーナ(青葉町1)
※駐車場は無料で利用できます。

その他 ●各施設の特色や採用情報を掲載したパンフレット配布
●子どもを預けられるキッズコーナーあり

●「市立保育所での職場体験講習会」を行っています

「現場復帰したいけどblankがあって心配」、「保育現場がどんなところか見てみたい」という人に向けて、市立保育所での保育現場の見学・体験を行っています。

●「保育所等見学バスツアー」を行っています

市内の認可保育施設を実際に訪問見学することで、保育の現場の雰囲気を体感し、施設を知ってもらう取り組みを行っています。

●保育士として働くパパ・ママは「保育所等の優先利用」ができます

未就学の子どもがいる保育士で、市内の認可保育施設に一定時間以上の就労をする人は、保育所等を優先的に利用できるように配慮します。
※保育施設の入所状況などにより、利用を待っていただく場合があります。

☎ 子ども入園課 ☎537-5794

県もサポートしています

●「保育おおいた」をご覧ください

「保育おおいた」は、働きたい保育士さんと求人中の園を結ぶ就業支援サイトです。登録すれば、サイト上で面接の申込みも可能。詳しくは、保育士・保育所支援センター(☎578-7330)へ。

ホームページはこちら▶



●各種貸し付け制度

保育士資格を持っている人が再就職する場合に、最大40万円の就職準備金の貸し付けを行っています。また、保育士養成施設に在学する学生には修学資金の貸し付けを行っています。それぞれ県内保育施設への就業により返還が免除されます。詳しくは、県社会福祉協議会(☎515-7771)へ。



座談会

保育士って

どんな仕事？

保育士になるという夢を叶え、それぞれ別の保育現場で働く3人。実際に働いてみて感じた保育士の魅力を話してもらいました。



宮岡 菜月さん (保育士4年目)

北山 海斗さん (保育士2年目)

早田 由香さん (保育士11年目)

子どもって 本当にかわいい！

北山 保育士は体力がいるし、責任が大きい仕事。だけど、その大変さを上回るくらい子どもはかわいし、成長を間近で見られることに尊さを感じます。

宮岡 疲れていても、「先生！」って呼ばれると、うれしくて元気が出てきますね。子どもに助けられることもたくさんあります。

早田 苦労することもあるけど、全力で頑張れば、最後には経験として自分の力になります。子どもたちに喜んでもらえるよう、常に全力です！

大切なのは コミュニケーション

宮岡 保育士は周囲とのコミュニケーションが大切。子どもと接するときは、子どもの目線に立った言葉遣いや言葉選びに気を付けています。接し方が上手な先生をお手本にして勉強中です。

早田 保護者には、子どものいいところはもちろん、家庭でも少し頑張ってもらいたいところも伝えるようにしています。表情が見えたり方とお互いの気持ちが伝わりやすいと思っ、対面で伝えるように



心掛けています。

北山 今はマスクを付けているので、表情にはより気を遣いますよね。一生懸命目を動かしています(笑)。

早田 先生たちとは、園内研修などでアドバイスし合っていて、みんなで課題解決に向けて考えます。よい良い保育を目指して、年齢や保育経験に関係なく意見を言い合っていますよ。

北山 私は園唯一の男性保育士で、最初は保護者や先生たちとのコミュニケーションも探り探りでしたが、慣れたら性別による壁は感じなくなりました。子どもたちのお父さんからは、「先生が同性だと話しやすい」と言ってもらえてうれしかったです。

働きやすく なっています！

早田 最近は保育士に目を向けた制度も増えてきて、以前より働きやすくなったなと感じます。私は育休から復帰するときとても不安でしたが、家族や先生たちが協力してくれて、より良い働き方を一緒に模索しています。もし復職に悩んでいる人がいれば、時短勤務などの働き方も選択肢に入れてほしいですね。

宮岡 仕事の効率化が進むと、その分子どもたちと向き合う時間が減るので、これからは工夫していきたいなと思います。また、働く前に実際に園の雰囲気を知ることとても大切だと思います。私は学生るとき「保育のしごとセミナー」に参加して、様々な園の特色などを話を聞きました。相談コーナーもあるので、気になっていることを質問できて、不安解消につながりました。

北山 保育士のいいところは、不得意なことを先生同士でカバーし合えるところ。ピアノが得意な先生に、難しい楽譜を弾きやすいようにアレンジしてもらったり。自信がない分野があってもみんなが協力すれば大丈夫。子どもが好きという気持ちがあれば、ぜひ保育士の仕事に挑戦してほしいなと思います。